

## 令和6年度 与野南中学校の学習について

教科	国語科	学年	第2学年	担当教員	
----	-----	----	------	------	--

### 1. 持ち物

【通常】教科書、ファイル、ワーク、国語便覧、漢字の完全マスター等

【硬筆】書写教科書、硬筆ペン、お手本、用紙等 【毛筆】書写教科書、毛筆セット（筆、硯、墨液、文鎮、下敷き）、新聞紙等

### 2. 授業の受け方

- ・漢字や文法の小テストで、安定して満点を取れる学習習慣を身につけましょう。
- ・なぜ学ぶのか、各単元や授業の目標を理解した上で、学習に取り組みましょう。
- ・聞き手・読み手を意識した言葉づかいをしましょう。
- ・同じ目標を共有する仲間として、級友と協働しながら学習課題に迫りましょう。

### 3. 定期テスト・評価

(1) 評価の観点・評定について

評価の観点	評価の資料
①知識・技能	定期テスト、小テスト（漢字・文法）、提出物（プリント、書写作品）等
②思考・判断・表現	定期テスト、提出物（プリント、作文、）、表現活動等
③主体的に学習に取り組む態度	授業への取り組みの様子、提出物、表現活動、定期テスト等

<評定>

評価：評定	AAA：5	AAB：4	ABB、BBB、BBC：3	BCC：2	CCC：1または2
-------	-------	-------	---------------	-------	-----------

※①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度の3つの観点それぞれについてA、B、Cの評価を行い、それらを総合して上の表のように評定を行います。

(2) 定期テストについて

国語科は授業で扱った文章をもとに、どのような文章でも読みこなせる力を身につけることを目標とします。そのため板書やプリントを復習する際は、なぜその考えや解釈に至ったのか、思考の過程を思い出すようにしてください。試験では知識を問うだけでなく、これまでに習得した考え方を活用して、新たな切り口の問いに迫ることを求めます。

### 4. 年間授業計画

学期	月	単元・学習内容	教科書等該当ページ
1	4	「虹の足」、「質問する力をつける」「タオル」	14～35
	5	「日本の花火の楽しみ」文法、硬筆	36、48～53
	6	「水の山 富士山」文法「構成を明確にして手紙を書く」	54～69
	7	「夢を跳ぶ」	72～79
2	8	「紙の建築」	104～113
	9	古文「平家物語」「枕草子」漢文「論語」	122～145
	10	文法「短歌の味わい」	118、164～171
	11	「夏の葬列」「ガイアの知性」	172～184、194～205
	12	SDGs、書き初め	94～103
3	1	「学ぶ力」「よりよい結論を導く討論をする」文法	224～237
	2	「豚」「走れメロス」	242～266、237
	3	「坊ちゃん」連作ショートショートを書く	146～161、268～271

## 令和6年度 与野南中学校の学習について

教科	社会科	学年	第2学年	担当教員	
----	-----	----	------	------	--

### 1. 持ち物

【歴史】教科書、資料集、授業用ノート、授業ファイル（赤色）、提出用ノート

【地理】教科書、資料集、授業用ノート、授業ファイル（黄色）、白地図、色鉛筆、提出用ノート

※授業用ノートとは別に、提出用ノート（要約・まとめ）を歴史・地理でそれぞれ準備すること。

### 2. 授業の受け方

授業ではプリントで重要事項を網羅的に学習し、各自のノートに要約を中心としたまとめを行います。気づいた事をメモに取り、自分の意見や考え、周りのクラスメイトの発言で気づいたこと、資料集を見て重要だと思われる部分、タブレット端末で調べた情報等を積極的に書き加えることが重要です。また、新聞やニュース等に関心を持ち、日常生活との関連を見つけることで、より学びが深まります。

### 3. 評価・定期テスト

#### (1) 評価の観点・評定について

評価の観点	評価の資料
①知識・技能	定期テスト、月例テスト、提出物等
②思考・判断・表現	定期テスト、月例テスト、提出物等
③主体的に学習に取り組む態度	授業への取り組みの様子、提出物等、定期テスト、月例テスト

#### <評定>

評価：評定	AAA：5	AAB：4	ABB、BBB、BBC：3	BCC：2	CCC：1または2
-------	-------	-------	---------------	-------	-----------

※①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度の3つの観点それぞれについてA、B、Cの評価を行い、それらを総合して上の表のように評定を行います。

#### (2) 定期テストについて

定期テストでは、授業で学習したことを中心に、教科書の内容から高校入試に対応できるレベルの発展問題まで幅広く出題します。テストに向けて、授業プリントを中心に資料集、授業用ノート、提出用ノートの見直しを行い、副教材（ワーク、白地図等）に早めに取り組みましょう。

### 4. 年間授業計画（別途：社会科年間計画も参照すること）

学期	月	単元・学習内容	教科書等該当ページ
1	4	【歴史】第4章「近世の日本」第1節	教科書P98～113、資料集P80～95
	5	【地理】3編第1章「地域調査の手法」	教科書P140～155、資料集P106～111
	6	【歴史】第4章「近世の日本」第2節	教科書P114～123、資料集P96～105
	7	【地理】3編第2章「日本の地域的特色と地域区分」	教科書P156～169、資料集P112～123
2	8	【地理】3編第2章「日本の地域的特色と地域区分」	教科書P170～182、資料集P124～139
	9	【歴史】第4章「近世の日本」第3節	教科書P124～147、資料集P106～126
	10	【地理】3編第3章「日本の諸地域」	教科書P183～256、資料集P140～195
	11	第1節「九州地方」～第6節「東北地方」	
12	【歴史】第5章「開国と近代日本の歩み」第1節～第2節	教科書P148～167、資料集P127～145	
3	1	【歴史】第5章「開国と近代日本の歩み」第3節～第4節	教科書P168～205、資料集P146～178
	2	【地理】3編第3章「日本の諸地域」第1節「北海道地方」	教科書P257～269、資料集P196～205 教科書P270～281、資料集P206～208
	3	【地理】3編第4章「地域の在り方」	

令和6年度 与野南中学校の学習について

教科	数学科	学年	第2学年	担当教員	
----	-----	----	------	------	--

1. 持ち物

必ず必要なもの：教科書、オクラ(ワークブック)、ノート、タブレット端末  
 必要かもしれないもの：定規、コンパス、三角定規、分度器、イヤホン

2. 授業の受け方

- ①教科書で学ぶ、スタディサプリで学ぶ【2つから選択する】
- ②ワークブックで定着させる
- ③小テストで確認し、振り返る
- ④パワーポイントやワークブックの発展課題でさらに伸ばす

3. 定期テスト・評価

(1) 評価の観点・評定について

評価の観点	評価の資料
①知識・技能	定期テスト、小テスト、授業中の発言や自己評価
②思考・判断・表現	定期テスト、小テスト、授業中の発言や自己評価
③主体的に学習に取り組む態度	授業中の学習への取組の様子、定期テスト、自己評価

<評定>

評価：評定	AAA：5	AAB：4	ABB、BBB、BBC：3	BCC：2	CCC：1または2
-------	-------	-------	---------------	-------	-----------

※①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度の3つの観点それぞれについてA、B、Cの評価を行い、それらを総合して上記の表のように評定を行う。

(2) 定期テストについて

評価の主な材料

4. 年間授業計画

学期	月	単元・学習内容
1	4	1章 式の計算 2章 連立方程式 3章 一次関数
	5	
	6	
	7	
2	8	4章 図形の調べ方 5章 図形の性質と証明
	9	
	10	
	11	
	12	
3	1	6章 場合の数と確率 7章 箱ひげ図とデータの活用
	2	
	3	

令和6年度 与野南中学校の学習について

教科	理科	学年	第2学年	担当教員	
----	----	----	------	------	--

1. 持ち物

教科書、授業プリントファイル、積み上げファイル、ワーク（問題集）、保護メガネ（理科室）

2. 授業の受け方

先生および発表者の話をよく聞く。積極的に発言、話し合い活動に参加する。理科室は授業開始のチャイムに間に合うように早く行動する。理科室ではふざけない。安全に十分注意して実験に取り組む。

3. 定期テスト・評価

(1) 評価の観点・評定について

評価の観点	評価の資料
①知識・技能	定期テスト、授業プリント
②思考・判断・表現	定期テスト、授業プリント
③主体的に学習に取り組む態度	提出物、授業に取り組む姿勢、定期テスト

<評定>

評価：評定	AAA：5	AAB：4	ABB、BBB、BBC：3	BCC：2	CCC：1または2
-------	-------	-------	---------------	-------	-----------

※①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度の3つの観点それぞれについてA、B、Cの評価を行い、それらを総合して上の表のように評定を行います。

(2) 定期テストについて

問題集（ワーク）、積み上げ、作図・計算トレーニング、教科書の力だめし、など見たことある問題から約70点分出題し、見たことがない発展問題を約30点分出題します。よって、見たことある問題を完璧にするために、問題集等を3周取り組めるように計画し、学習を進めてください。

4. 年間授業計画

学期	月	単元・学習内容	教科書等該当ページ
1	4	化学変化と原子・分子	教科書 P136～211
	5	1章 物質の成り立ち 2章 物質の表し方	
	6	3章 さまざまな化学変化 4章 化学変化と物質の質量	
2	7	生物のからだのつくりとはたらき	教科書 P2～69
	8	1章 生物の体をつくるもの	
	9	2章 植物の体のつくりとはたらき	
	10	3章 動物の体のつくりとはたらき 4章 動物の行動のしくみ	
3	11	地球の大気と天気の変化	教科書 P70～135
	12	1章 地球をとり巻く大気のようにす 2章 大気中の水の変化 3章 天気の変化と大気の動き 4章 大気の動きと日本の四季	
	1	電流とその利用	
2	1章 電気の性質		
3	2章 電流の正体 3章 電流と磁界		

令和6年度 与野南中学校の学習について

教科	音楽科	学年	全学年	担当教員	
----	-----	----	-----	------	--

1. 持ち物

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファイル</li> <li>・教科書（器楽+該当学年の教科書）</li> <li>・キミウタ</li> <li>・筆記用具</li> </ul>
--

2. 授業の受け方

<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の楽しさを味わうためにメリハリをつけて授業を受ける。</li> <li>・とにかく一生懸命やってみる。失敗を恐れず、声を出す。</li> </ul>
--

3. 定期テスト・評価

(1) 評価の観点・評定について					
評価の観点		評価の資料			
① 知識・技能		・実技テスト・小テスト・プリント ・授業での発言、取り組み			
② 思考・判断・表現		・実技テスト・小テスト・プリント ・授業での発言、取り組み			
③ 主体的に学習に取り組む態度		・実技テスト ・プリント ・授業での発言、取り組み			
<評定>					
評価：評定	AAA：5	AAB：4	ABB、BBB、BBC：3	BCC：2	CCC：1または2
<p>※①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度の3つの観点それぞれについてA、B、Cの評価を行い、それらを総合して上の表のように評定を行います。</p>					
(2) 定期テストについて					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施せず、普段の授業における積み重ねで評価を行う。</li> </ul>					

4. 年間授業計画

歌唱	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共通歌唱教材（夏の思い出、浜辺の歌、花）</li> <li>・合唱コンクール（学年合唱曲+クラス選択曲）</li> <li>・卒業式歌（旅立ちの日に）※3年生は学年での式歌も加わる</li> </ul>
器楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ギター</li> <li>・箏</li> </ul>
創作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リズムによる創作</li> <li>・旋律を用いた創作</li> </ul>
鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オーケストラ作品の鑑賞</li> <li>・伝統芸能の鑑賞（能、歌舞伎）</li> </ul>

令和6年度 与野南中学校の学習について

教科	美術科	学年	全学年	担当教員	
----	-----	----	-----	------	--

1. 持ち物

教科書、クリアブック、筆記用具、鉛筆  
 その他制作に必要な用具（題材によって異なる）

2. 授業の受け方

- ・事前の準備を心がけ、忘れ物をしないようにしましょう。
- ・説明にしっかりと耳を傾けて授業内容の理解に努め、主体的に制作に取り組みましょう。
- ・日常的に目にするデザインや芸術作品に目を向け、そこから感じ取ったものを自身の作品作りに生かしましょう。
- ・作品は必ず完成させ、期限を守って提出しましょう。また、構想や感想を書き込むプリントも同様に、しっかりと記入して提出しましょう。

3. 定期テスト・評価

(1) 評価の観点・評定について

評価の観点	評価の資料
①知識・技能	作品、学習プリントの内容および記入状況、
②思考・判断・表現	作品、アイデアスケッチ等制作過程の実施状況、学習プリントの記入内容
③主体的に学習に取り組む態度	作品および作品の提出状況、授業中の制作過程、プリント類やレポートの記入状況

<評定>

評価：評定	AAA：5	AAB：4	ABB、BBB、BBC：3	BCC：2	CCC：1または2
-------	-------	-------	---------------	-------	-----------

※①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度の3つの観点それぞれについてA、B、Cの評価を行い、それらを総合して上の表のように評定を行います。

(2) 定期テストについて

定期テストは実施しません。

4. 3年間の授業計画・学習内容

1 学 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイダンス 美術室でのルール、持ち物、授業への心構え</li> <li>・デザイン「クリアブックを自分流に」 3年間使用するクリアブックの背表紙をデザイン</li> <li>・工芸「ずっと触っていたいペン」 木材を加工してオリジナルのペンを制作する</li> <li>・絵画「絵手紙を描こう」 送る相手を決め、相手を思って絵手紙を制作して送る</li> <li>・彫塑「あっ、美味しそう！」 紙粘土で食べ物を作り、アクリルガッシュ等で彩色する</li> <li>・鑑賞（通年）</li> </ul>
2 学 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デザイン「世界一周絵文字の旅」 絵文字の技法で、自分で選んだ地名をデザインする</li> <li>・彫刻「レリーフを作ろう」 動植物をモチーフにしたレリーフの制作</li> <li>・絵画「オリジナルの切り絵を作ろう」 自分で構想したテーマで、オリジナルの切り絵を制作する</li> <li>・鑑賞（通年）</li> </ul>
3 学 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵画「和で伝える和の心」 貼り絵・ちぎり絵の技法で、修学旅行の思い出を作品にする</li> <li>・工芸「大切なものを入れる箱」 寄木細工的な技法で、卒業記念品の印鑑を入れる箱を制作する</li> <li>・鑑賞（通年）</li> </ul>

令和6年度 与野南中学校の学習について

教科	保健体育科	学年	全学年	担当教員	
----	-------	----	-----	------	--

1. 持ち物

教科書、実技副読本、ファイル、筆記用具、ハチマキ、ネームビブス（1年のみ）

2. 授業の受け方

- ・健康管理を含めて、心と体の準備をし、忘れ物のないようにしましょう。
- ・安全の保持に十分留意し、安全な活動を進んでおこないきましょう。
- ・安全や体の健康のためにも、運動に適した靴を履いてきましょう。
- ・授業中のけがや体調不良の時には、無理をせず、先生に申し出ましょう。

3. 定期テスト・評価

(1) 評価の観点・評定について

評価の観点	評価の資料
①知識・技能	単元テスト、技能テスト、授業での観察、学習カードの記述内容等
②思考・判断・表現	授業での観察（話し合い活動等）、学習カードの記述内容等
③主体的に学習に取り組む態度	学習カードの記述内容、授業内の発表、授業規律を意識した態度等

<評定>

評価：評定	AAA：5	AAB：4	ABB、BBB、BBC：3	BCC：2	CCC：1または2
-------	-------	-------	---------------	-------	-----------

※①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度の3つの観点それぞれについてA、B、Cの評価を行い、それらを総合して上の表のように評定を行います。

(2) 定期テストについて

定期テストは実施せず、単元の中での各種テストや普段の授業における積み重ねで評価を行う。

4. 令和6年度の3学年の授業計画・学習内容（予定）

学期	1 学年	2 学年	3 学年
1 学期	体づくり運動（新体カテスト含む） 陸上競技（短距離・リレー） 水泳 保健・体育理論	体づくり運動（新体カテスト含む） 陸上競技（短距離・リレー） 水泳 保健・体育理論	体づくり運動（新体カテスト含む） 陸上競技（短距離・リレー） 水泳 保健・体育理論
2 学期	球技（ゴール型・ネット型） 陸上競技（走り幅跳び・長距離走） 器械運動（マット運動） ダンス 保健・体育理論	球技（ゴール型・ネット型） 陸上競技（走り幅跳び・長距離走） 器械運動（跳び箱運動） ダンス 保健・体育理論	球技（ゴール型 or ネット型） ※種目選択 陸上競技 or 器械運動 ※領域選択 陸上競技（長距離走） ダンス 保健・体育理論
3 学期	球技（ベースボール型） 武道（柔道） 保健・体育理論	球技（ベースボール型） 武道（柔道） 保健・体育理論	球技（ベースボール型） 武道（柔道） 保健・体育理論

令和6年度 与野南中学校の学習について

教科	技術・家庭科	学年	全学年	担当教員	
----	--------	----	-----	------	--

1. 持ち物

教科書、総合ノート、ファイル  
 その他実習等で必要なものは授業内で指示します。

2. 授業の受け方

- ・授業や実習に必要な道具・材料などの準備をし、忘れ物のないようにしましょう。
- ・安全の保持に十分留意し、安全な活動・作業を進んでおこないましょう。
- ・日頃から家族の一員として積極的に家庭の仕事をおこない、生活の中から、「知りたい・工夫したい・やってみたい」ことを見つけ、学習したことを生活の中で生かしていきましょう。
- ・提出物は必ず完成させ、期限を守って提出しましょう。

3. 定期テスト・評価

(1) 評価の観点・評定について

評価の観点	評価の資料
①知識・技能	学習過程における技能の習熟状況。完成した作品、レポート、学習プリントの記入状況、定期テストなど。
②思考・判断・表現	既習事項の活用状況や実際の生活の場で工夫したり、創造したりする状況など。完成した作品、レポート、学習プリントの記入状況など。
③主体的に学習に取り組む態度	作業や実習、実習計画立案への積極性、毎時間の学習への取り組み状況、作品の提出状況、レポートや作文、定期テスト、家庭での実践記録など。

<評定>

評価：評定	AAA：5	AAB：4	ABB、BBB、BBC：3	BCC：2	CCC：1または2
-------	-------	-------	---------------	-------	-----------

※①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度の3つの観点それぞれについてA、B、Cの評価を行い、それらを総合して上の表のように評定を行います。

(2) 定期テストについて

1学期期末テスト、2学期期末テスト、学年末テストの年間3回の定期テストにおいて、技術分野50点、家庭分野50点の合計100点を満点とするテストを行う。教科書やノート、ワーク、プリントを何度も読み、理解しながら見直す。(3年生の学年末テストは実施しない)

4. 各分野の3年間の授業計画・学習内容

※ 両分野とも1学年の初めにガイダンスを行う。

技術分野	A 材料と加工の技術 (主に1年生の前期、木材を中心とした加工実習)
	B 生物育成の技術 (1学年 通年、動物の飼育・水産生物の栽培・作物の栽培について学習し、作物の栽培を実際に行う)
	C エネルギー変換の技術 (主に2年生の前期、エネルギー資源の利用・変換の技術について学習し、電気エネルギーの変換実習を行う)
	D 情報の技術 (1学年 情報の技術・情報とコンピュータ・情報セキュリティ) (2学年 情報の表現と伝達・情報モラル) (3学年 双方向性のあるコンテンツ・計測制御)
家庭分野	A 家族・家庭生活 (主に3学年 通年 赤ちゃん・幼児触れ合い体験等)
	B 衣食住の生活 (1学年 衣服の手入れと保管・持続可能な住生活・防災教育) (2学年 日常食の調理・生活を豊かにするものの製作)
	C 消費生活・環境 (主に2学年 通年 家庭生活と消費生活・消費者被害と自立)



令和6年度 与野南中学校の学習について

教科	G・S	学年	第2学年	担当教員	
----	-----	----	------	------	--

1. 持ち物

・教科書 ・ノート ・ワーク ・ファイル ・タブレット
-----------------------------

2. 授業の受け方

<p>1. 先生が話しているときは静かに注目して聞き、適宜ノートにメモをとる</p> <p>2. 名前を呼ばれたら、大きな声で“Yes!”と返事をする</p> <p>3. 忘れ物をしてしまったら、授業前の休み時間に報告する</p> <p style="padding-left: 40px;">※教科書忘れの場合 → デジタル教科書を授業前に準備しておく</p> <p>4. 友達の発表を真剣に聞き、適度にリアクションする。</p> <p>5. ためらわずに英語を使う、とにかく英語で伝える</p>
---

3. 定期テスト・評価

(1) 評価の観点・評定について					
評価の観点		評価の資料			
①知識・技能		ペーパーテスト、パフォーマンステスト、文章による説明、実際に知識や技能を用いる場面を設ける 等			
②思考・判断・表現		ペーパーテスト、パフォーマンステスト、論述やレポートの作成、グループでの話し合い、ポートフォリオの活用 等			
③主体的に学習に取り組む態度		ノートやレポート等における記述、授業中の発言、教師による行動観察、パフォーマンステスト、定期テスト 等			
<評定>					
評価：評定	AAA：5	AAB：4	ABB、BBB、BBC：3	BCC：2	CCC：1または2
<p>※①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度の3つの観点それぞれについてA、B、Cの評価を行い、それらを総合して上の表のように評定を行います。</p> <p>(2) 定期テストについて</p> <p>1学期中間テスト、1学期期末テスト、2学期中間テスト、2学期期末テスト、学年末テストの年間5回の定期テスト（放送による問題を含む）において100点満点とするテストを行う。</p>					

4. 年間授業計画

学期	月	単元・学習内容	教科書等該当ページ
1	4	Program 1 未来の表現	7
	5	Program 2 接続詞 that、must / have to	17
	6	Program 3 to 不定詞、動名詞	29
	7	Reading 1	44
2	8	Program 4 比較級、最上級	49
	9	Program 4 比較級、最上級	59
	10	Program 5	69
	11	Program 6 受け身の文	79
	12	Reading 2	84
3	1	Program 7 現在完了形	89
	2	Program 8 現在完了形、現在完了進行形	99
	3	Reading 3	120